

みんなの夢・実現のための

ふるさとマニフェスト

「岩手県版」



私たちは、県民の声を大切にします。



〒020-0021
岩手県盛岡市中央通3丁目7-1岩手政経ビル内
自由民主党岩手県支部連合会
TEL 019-624-2494 FAX 019-622-8444
ホームページ <http://www.jimin-iwate.gr.jp>



自民党岩手県連

岩手県の
可能性を
活かすも、
つぶすも、
政治次第。

岩手県 何が大切か。

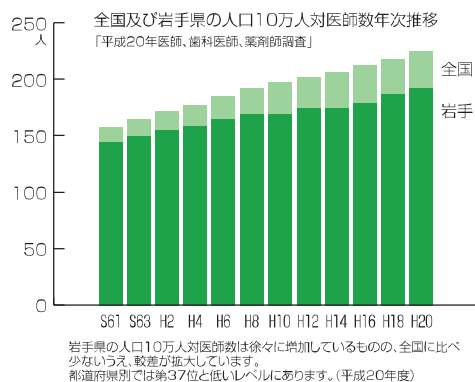
私たちの住む岩手県は、東京・千葉・埼玉・神奈川の一都三県に匹敵する全国第二位の広大な面積を有し、豊かな森林が作り出す清流と美しい三陸の海を有する限りない可能性を秘めた郷土です。

蝦夷と呼ばれた古から、平泉文化に代表される素晴らしい文化が栄え、宮沢賢治が理想郷イーハトーヴを追い求めたふるさととは、一方で、奥羽山脈と北上高地が縦走する中山間地が多く、地域間格差の是正は県民の長年に亘る悲願であります。

道路交通網や港湾等のインフラ整備、深刻化する医師不足、少子高齢化による過疎化対策、農林水産業や商工業の振興、雇用確保等、安心して安全に暮らすことが出来る県民生活の実現に向け、自民党は地域の声を大切に県民と力を合わせその実現に努めてきました。

私たち自民党はこれからも、皆様の声を大切に、政策を責任をもって実行し、岩手の無限の可能性を花開かせるため、しっかりと岩手の大地に根を張り、限りない未来に向かって枝葉を広げ、豊かなふるさとづくりに全力を尽くして参ります。

健康で安心できる
県民生活を
構築するための
「医療基盤整備
・医療体制の
安心確保」



医科大学定員増の効果が現れるまでの期間、限られた人的医療資源の中で必要な時に救急医療や産科医療を受けられる体制をつくります。

住民に対し本県医療の現状を丁寧に説明し、地域との連携により地域医療の再生を進め、ドクターヘリを導入するなど緊急時や災害に強い病院づくりを進めます。在宅医療の重要性、有効性を再認識するとともに、家族の就業の継続などの条件整備を進めます。

また、市町村と医師、歯科医師との連携を深め、健康診断、8020運動の充実等により健康寿命を延ばします。さらに、

- 障がい者施策の充実、
- 社会防災対策の推進、
- 自殺対策の強化に積極的に取り組みます。

自民党ローカルmanifesto [岩手県版]

景

「活力あるいわて」
を創る
地域振興策

気

雇

いわてに
住み続けられる
雇用を
創ります。

用

● 地域を支える中小企業対策、建設業の健全な育成

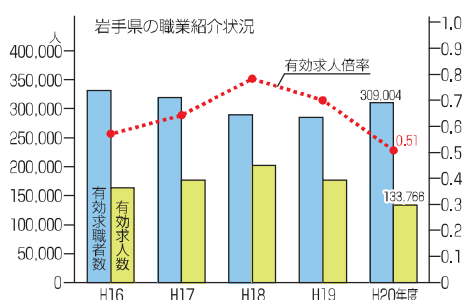
地域活性化と地元中小企業の再生のため、官公需の地元発注を進めます。また、公共工事の品質を確保し、地域の雇用と経済を支える中小、中堅建設業などを発展させるため、中小企業向けの分離・分割発注の推進、最低制限価格等の引上げ等によるダンピング対策の徹底、実績要件の緩和など、地域性を重視した入札制度の設定を行います。

● 商店街活性化

空き店舗の活用や、無料のパーキングエリアを整備するなどして駅前や中心市街地の賑わいを取り戻します。

● 観光立県の実現

平泉をはじめとする県内有力候補地の世界遺産登録を実現させるとともに、グリーンツーリズム等、本県の特色である豊かな自然を活かした観光産業を育成し、「観光立県いわて」の実現を通じながら地域活性化をすすめます。



● 自動車生産拠点の拡充強化

次世代自動車の生産拠点を目指し、隣県と連携し、企業誘致とその推進、また、通勤圏の広域化のため交通・社会基盤整備を図ります。

● 農林水産業で雇用開発

都会からのIターンなど第一次産業への新規就農者を支援。農林水産業を雇用の受け皿として育てます。

● 雇用の維持、創出

従来の企業誘致支援に加え、進出企業に対するフォロー施策を充実させます。

● 職業訓練、職業紹介等の充実

失業者への就職、生活支援を行う「いわて求職者総合支援センター」を拡充し、訓練、再就職、生活、住宅など総合的な支援を充実させます。

「高速交通網」や「命を守る道路」の早期完成を実現します

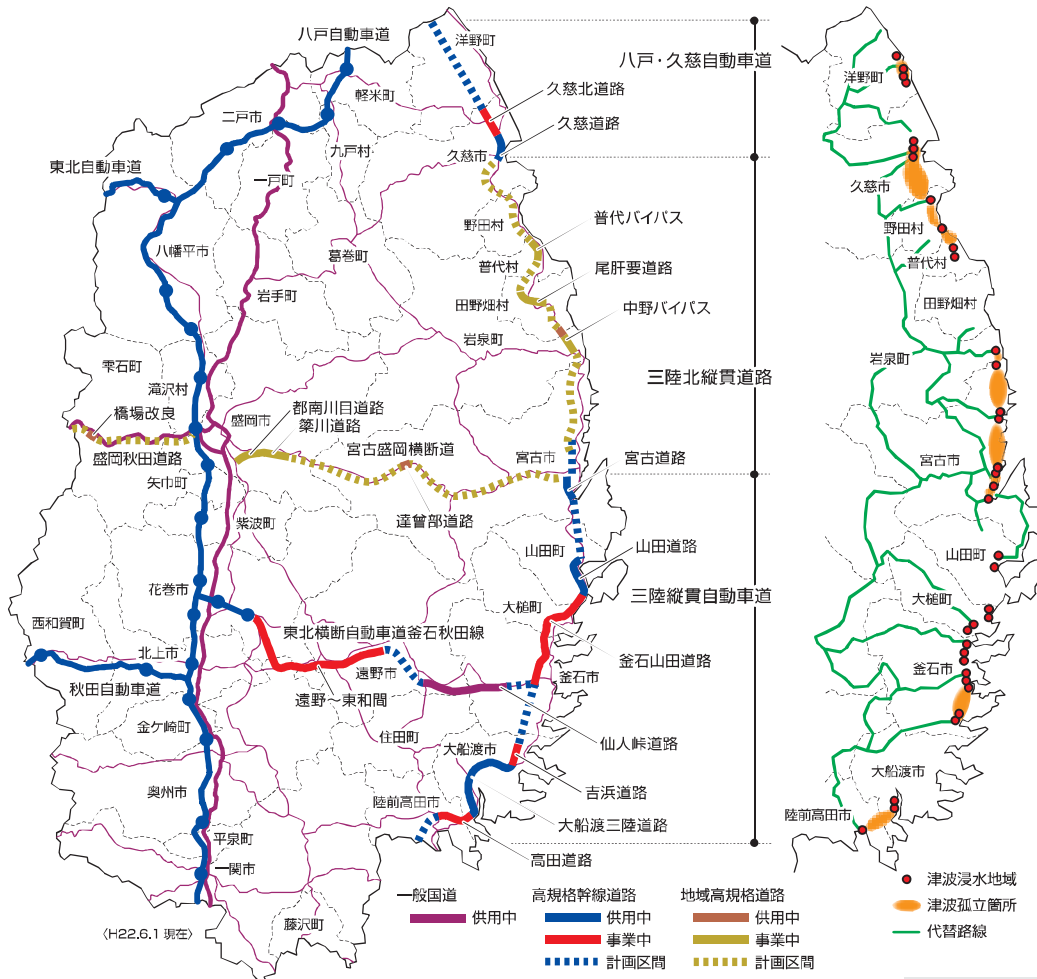
～ 地域間格差是正のためのインフラ整備促進 ～

概要・現状

三陸沿岸地域は、豊かな海産資源や陸中海岸国立公園に代表される美しい自然景観に恵まれているが、高速交通網整備の遅れから、産業の活性化や企業誘致が進まず、救急医療の充実も切実な課題となっています。また、当地域は地形的特性から、大津波の常襲地帯としても知られ、今年

の地震の津波被害は記憶に新しいところです。地震に伴う津波災害時、あるいは病院搬送等の緊急連絡路となりうる災害に強い高規格幹線道路等の整備が、喫緊の課題となっております。それらの根幹となるべき三陸縦貫自動車道(仙台市～宮古市)、三陸北縦貫道路(宮古市～久慈市)、八戸・久慈自動車道(八戸市～久慈市)の早期整備が必要です。

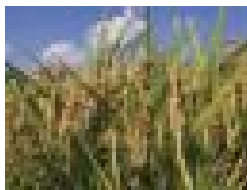
また、沿岸地域と内陸部を結ぶ東北横断自動車道釜石秋田線、宮古盛岡横断道路(国道106号)、盛岡秋田横断道路(国道46号)、国道281号等の一体整備は、県土の均衡ある発展、過疎化や産業振興対策として必要不可欠であり、都市間の移動時間の大幅な短縮を図り、相互の経済・文化の交流を円滑に促進する上からも、その整備が強く望まれています。



自民党ローカルmanifesto [岩手県版]

食

「食糧供給県
いわて」の
農林水産業の
充実



糧

環

「未来への責任」
資源・エネルギー、
環境・地球温暖化
対策の推進

境

●日米FTA(自由貿易協定)締結に反対

県内農業に壊滅的な打撃を与える日米FTAを締結しないことを政府に対し強く求めます。

●県内農林業の所得の拡大

地産地消、都市での農畜産物直売、産直、農商工連携、食育などをさらに推進し、学校給食での地場農畜産物の利用を拡大させます。さらに国内主要市場でのブランド力を高めるため、物産展等へのさらなる積極的展開を図り、また米粉の普及、消費拡大を図ります。

●森林対策の拡充

県の公共施設への県産材使用の推奨を強化するとともに県産材を活用した住宅建設を促進します。また間伐や皆伐後の植林等の森林整備を実施します。さらに路網整備を進め、建設業との共存を図ります。

●力強い水産業の確立

本県漁業の主要魚種であるさけ・ます増殖事業の充実、ウニ・アワビ等磯資源の増大による水産業の体質強化。海の駅、産直など地産地消の取り組み支援を行い、県産水産物を安定的に供給する体制づくりを行います。

●新たなエネルギーシステムの構築

県内における水力、風力、地熱、太陽光、波力等の自然エネルギー、バイオマスなどの再生可能エネルギーの開発、普及促進、ビジネス化により本県の電力自給率を大幅に引き上げます。

●低炭素社会づくりの推進による地球温暖化防止

県民総参加により環境と経済がともに向上する社会改革を進め、再生可能なエネルギーの供給拡大、グリーン化、ゼロ・エミッション(自然界への廃棄物の排出がないシステム)などを推進する「低炭素いわて基本条例」を制定します。

●生活の安全・安心と調和する美しい自然と生物多様性の保全

自然と自然保護団体との対話、信頼醸成を進め、土地の有効利用、河川の氾濫対策等と調和する自然と生物多様性の保全を図ります。

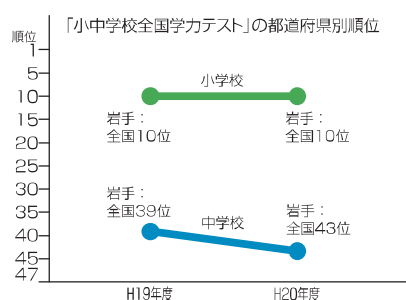
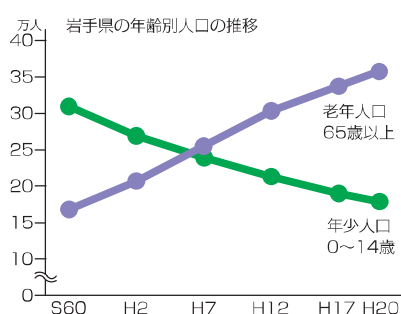
●資源循環型社会の構築

エコタウン、レアメタル回収等を通じた地域活性化を進めます。

安 心 教 育

「教育の改革」を進め、
いわての礎を
築きます。

少子高齢化社会
への対応



● 明るく豊かな長寿社会の実現

著しい少子高齢化社会の中、地域文化の継承発展、子供たちの健全育成に高齢者の経験や知識を活かし、老若男女が安心して暮らせる地域社会を実現します。

● 安心して働ける環境の整備

放課後児童クラブの充実など、仕事と子育てが両立できる環境整備を進めます。

● 介護サービスの改善

介護におけるケアマネージャーの重要性の認識を深め、ケアマネを中心とした医療・福祉の連携体制を構築します。

● 介護施設の充実

特別養護老人施設を拡充し、入所待機者の解消を図ります。

● 安心して教育が受けられる社会の実現

高校再編は地域の理解を前提とし、地域や産業界が求める人材育成の観点を踏まえながら進めます。また、再編に伴う通学困難者への支援を充実させます。

● 次代のいわてを担う子どもたちへの教育

小学校における30人学級の実現、本県固有の教育振興運動の発展強化などにより、国内トップレベルの基礎学力を実現させます。

● スポーツ・文化芸術の振興

2016年2順目岩手国体開催に向け、競技団体ごとの実情を踏まえたトップレベル競技者の育成、強化を行います。

地域における文化芸術音楽活動など地域活性化策の一環として位置づけ、振興・継承を図ります。